

資料－ 2

様式

様式 1 号	水道施設設置工事自己施行申出書
様式 2 号	材料検査願い
様式 3 号	着工届
様式 4 号	工事仮検査願い
様式 5 号	工事完工届及び工事検査願い
様式 6 号	水道施設設置工事自己施行施設の譲渡申出書
様式 7 号	工事工程表
様式 8 号	土地使用承諾書
様式 9 号	道路復旧承諾書
様式 1 0 号	道路掘削・占用の打合せ書
様式 1 1 号	道路占用許可申請書（柏市道）
様式 1 2 号	消火栓協議書
様式 1 3 号	作業計画書
様式 1 4 号	工期延期願い

受付番号：柏上水自第 ー
令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 あて

申出者 住所
氏名 印

水道施設設置工事自己施行申出書

下記により，水道施設の設置工事を自己施行（新設・撤去・布設替え）
したいので，申出ます。

なお，本工事は，下記の業者により施工したく承認をお願いします。

記

1 工事場所
柏市

2 工事目的

3 希望工事期間
自：令和 年 月 日
日 間
至：令和 年 月 日

4 その他

- (1) 本工事費は，全額申出者で負担します。
- (2) 工事完了検査後，これを無償で柏市に譲渡し，以後の維持管理及び
分岐引用については，一切の異議を申し立てしません。

5 施工業者

住 所

商 号

代表者

㊞

T E L

6 主任技術者

住 所

氏 名

㊞

7 現場代理人（常駐）

住 所

氏 名

㊞

T E L（携帯電話等）

8 添付書類

(1) 案内図

(2) 工事設計書及び材料集計表

(3) 工事設計図

(4) 建設業（水道施設工事業）の許可の写し

(5) 主任技術者の経歴又は資格等の写し及び現場代理人の身分証明書

(6) 配水管技能者登録証（耐震：（社）日本水道協会）の写し

(7) 水道配水用ポリエチレン配管施工講習会の受講証の写し

※配水用ポリエチレン管管路の場合のみ

(8) 工程表

(9) 公図

(10) 道路査定図

(11) 道路位置指定申請図及び承認通知書の写し

(12) 土地使用承諾書

(13) 道路復旧承諾書の写し

(14) 登記簿謄本

(15) 道路掘削・占用の打合せ書

(16) 道路占用及び掘削工事施工許可申請書

(17) 消火栓設置協議書

(18) 開発行為許可通知書の写し

(19) 協定書及び同意書

(20) 土地利用計画図

(21) 給水計画図

(22) 道路計画図（道路縦断図）

※開発行為の場合のみ

令和 年 月 日

施工業者 住所
氏名

1 工事名
水道施設設置工事（受付番号：柏上水自第 一 ）

2 工事場所
柏市

※検査実施日：令和 年 月 日 午前・午後 時 分

[illegible]

(様式 3 号)

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 あて

申出者 住所
氏名

施工業者 住所
氏名

着 工 届

令和 年 月 日付柏上水第 号で承認された水道施設設置工事を下記のとおり着工します。

記

- 1 工事名
水道施設設置工事（受付番号：柏上水自第 ー ）
- 2 工事場所
柏市
- 3 着工年月日
令和 年 月 日
- 4 完工年月日
令和 年 月 日（路面復旧完工まで含む）
- 5 添付書類
 - (1) 道路使用許可書の写し
 - (2) 道路工事届出書の写し
 - (3) 工程表

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 あて

申出者 住所
氏 名

施工業者 住所
氏 名

工 事 仮 検 査 願 い

下記のとおり仮検査して頂きたいをお願いします。

記

- 1 工事名
 水道施設設置工事（受付番号：柏上水自第 ー ）
- 2 工事場所
 柏市
- 3 承認年月日及び番号
 令和 年 月 日 柏上水第 号
- 4 工事期間
 承認日から令和 年 月 日まで
- 5 仮検査理由

- 6 添付書類
 - (1) 工事精算書
 - (2) 材料集計増減表
 - (3) 仮完工図（2部）
 - (4) 工事日報
 - (5) 継手チェックシート・EFソケット接合チェックシート
 - (6) 工事写真

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 あて

申出者 住所
氏名

施工業者 住所
氏名

工事完工届及び工事検査願い

下記のとおり完工したので提出します。また、検査して頂きたいをお願いします。

記

- 1 工事名
水道施設設置工事（受付番号：柏上水自第 ー ）
- 2 工事場所
柏市
- 3 承認年月日及び番号
令和 年 月 日 柏上水第 号
- 4 工事期間
承認日から令和 年 月 日まで
- 5 添付書類
 - (1) 工事精算書
 - (2) 材料集計増減表
 - (3) 完工図（2部）
 - (4) 工事日報
 - (5) 継手チェックシート・EFソケット接合チェックシート
 - (6) 工事写真
 - (7) 道路位置指定等通知書（位置指定道路の築造の場合）

印

管 径 （mm）	箇 所 数

排水栓

本管径 (mm)	箇所数

消火栓

種別	箇所数
单口消火栓	
双口消火栓	
他 ()	

4 土地，権利等

工 事 工 程 表

工事件名：水道施設設置工事（受付番号：柏上水自第 一 ）

工 期：令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

施工業者

[illegible]

(様式 8 号)

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 あて

所有者

住 所 _____

氏 名 _____ ㊞

土 地 使 用 承 諾 書

水道工事に伴い，私所有の下記土地内（現在道路として使用している箇所）を水道施設の埋設用地として無償使用することを承諾します。

また，水道管の緊急工事（漏水等の修繕）を必要とした場合についても，同様に承諾します。

なお，土地所有の変更が生じた場合，新たな所有者にもこのことを伝えます。

記

1 使用する場所

柏市

令和 年 月 日

氏名

氏 名

印

道路復旧承諾書

私所有の土地、柏市（現在道路として使用）の道路復旧については、別添の平面図、断面図のように復旧することで承諾いたします。

道路掘削・占用の打合せ書

路	線	名	
場		所	柏市
目		的	
打	合	せ	年 月 日
打	合	せ	令和 年 月 日
打	合	せ	相 手 氏 名
打	合	せ	者 氏 名
掘	削	・	占 用 の 問 題 点
【 無 ・ 有 】			
舗	装	復	旧 方 法
別添図のとおり			
* 自己施行工事の場合は, 申請書に必ず添付すること。			
* 対象道路は, 国道・県道・市道とする。			

道路占用許可申請書

柏市道路管理者
柏市長 あて

新規	更新	変更	年 月 日
----	----	----	-------

令和 年 月 日

〒277-0025

住所 柏市千代田一丁目2番32号

氏名 柏市上下水道事業管理者

担当者：水道工務課（ ）

TEL：04-7166-3183

道路法32条の規定により許可を申請します。

占 用 の 目 的			
占 用 の 場 所	路 線 名	号 線	道 路 ・ 歩 道 ・ そ の 他
	場 所		
占 用 物 件	名 称	規 模	数 量
占 用 の 期 間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで 間	占 用 物 件 の 構 造	
工 事 の 時 期	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで 間	工 事 実 施 の 方 法	
道 路 の 復 旧 方 法		添 付 書 類	
備 考			

記載要領

- 「許可審議協」及び「許可を申請協」については、該当するものを○で囲むこと。
- | | | |
|----|----|----|
| 新規 | 更新 | 変更 |
|----|----|----|

については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合は、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

柏上水第 号
令和 年 月 日

新規設置
消火栓 設置替 協議書 (自己施行)
一時移設

柏市消防局長 あて

柏市上下水道事業管理者

このことについて、水道法第 24 条の規定により、下記のとおり
新規設置
設置替 致したく協議します。
一時移設

記

自己施行受付番号	自
工事場所	柏市
工事期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
消火栓形式	地下式単口消火栓 φ 65 mm
栓数	栓
添付図書	案内図・平面図・詳細図
回答欄	上記の協議について、次のとおり回答する。 回答事項 柏市上下水道事業管理者 あて 柏市消防局長 柏消警第 号 令和 年 月 日

担当者 水道工務課 計画設計担当 ()

[illegible]

令和 年 月 日

柏市上下水道事業管理者 あて

申出者 住所
氏名

施工業者 住所
氏名

工 期 延 期 願 い

水道施設設置工事の工期の延長を下記のとおりお願いします。

記

- 1 工事名
水道施設設置工事（受付番号：柏上水自第 ー ）
- 2 工事場所
柏市
- 3 承認年月日及び番号
令和 年 月 日 柏上水第 号
- 4 工事期間
当初工期：承認日から令和 年 月 日まで
希望工期：承認日から令和 年 月 日まで
- 5 工期延期理由
- 6 添付書類
(1) 工程表

資料－３

申出書チェックシート

申出書チェックシート

- ☐ 工事場所は、**配水管を埋設する地番**とすること
- ☐ 書類の年月日は明記してあるか、押印は鮮明か
- ☐ 添付書類はチェックシートで確認すること(確認欄にチェック $\square$ レ)すること)

添 付 書 類	申出者 確認欄	水道工務課 確認欄
1 案内図		
1-1 都市計画図等に施工箇所を着色・明記しているか	☐	☐
2 工事設計書及び材料集計表		
2-1 設計金額は配水管布設の金額を明記しているか	☐	☐
2-2 管種別延長・弁・栓等の数量を明記しているか	☐	☐
2-3 材料数量一覧表を添付しているか	☐	☐
3 工事設計図		
3-1 A1又はA2の図面を添付(正2部, 副1部)しているか	☐	☐
3-2 図面の案内図は都市計画図(白図:縮尺は1/2,500又は1/5,000)としているか	☐	☐
3-3 開発行為の場合, 水道工務課の回答内容と整合しているか	☐	☐
3-4 配水管の配管寸法や占用位置等に誤りはないか	☐	☐
4 建設業の許可の写し		
4-1 水道施設工事業の許可が明記してあるか	☐	☐
4-2 許可期限が切れていないか	☐	☐
5 主任技術者の経歴又は資格等の写し及び現場代理人の身分証明書		
5-1 建設業法第7条第2号または同法第15条第2号に該当しているか	☐	☐
5-2 建設業法第7条第2号による場合, 過去10年間の工事实績は明記されているか	☐	☐
5-3 建設業法第15条第2号による1・2級土木施工管理技士の資格を有しているか	☐	☐
5-4 資格証明書の写しは添付されているか	☐	☐
5-5 現場代理人の身分証明書は添付されているか	☐	☐
6 配水管技能者登録証(耐震継手)の写し		
6-1 (社)日本水道協会の登録証の写しが添付されているか	☐	☐
6-2 登録証の有効期限は切れていないか	☐	☐
6-3 登録証の顔写真は鮮明か	☐	☐
7 水道配水用ポリエチレン配管施工講習会の受講証の写し		
7-1 水道配水用ポリエチレン配管施工講習会の受講証の写しが添付されているか	☐	☐
7-2 登録証の顔写真は鮮明か	☐	☐
8 工程表		
9-1 申請日より許可まで1週間程度見込み, それ以降の着手日となっているか	☐	☐
9-2 造成業者等と十分に協議し, 現場に即した適切な工程となっているか	☐	☐
9 公図		
9-1 公図に道路及び管の埋設位置が明記(赤書き)されているか	☐	☐
9-2 発行後3ヶ月以内であるか	☐	☐
9-3 正本には原本, 副本は写しが添付されているか(※開発行為は正副とも写し可)	☐	☐

添 付 書 類	申出者 確認欄	水道工務課 確認欄
10 道路査定図		
10-1 柏市道等に水道管を埋設する場合は道路査定図が添付されているか	☐	☐
11 道路位置指定申請図及び承認通知写し		
11-1 既指定の場合は、図面及び証明書の写しが添付されているか	☐	☐
11-2 申請中の場合は、築造承認及び申請書の写しが添付されているか	☐	☐
12 土地使用承諾書		
12-1 場所は水道管を埋設する地番となっているか	☐	☐
12-2 対象地番及び土地所有者を確認し承諾日・印鑑漏れがないか	☐	☐
13 道路復旧承諾書の写し		
13-1 場所は水道管を埋設する地番となっているか	☐	☐
13-2 対象地番及び土地者を確認し承諾日・印鑑漏れがないか	☐	☐
13-3 復旧承諾書は、土地所有者から自己施行申出者あてとなっているか	☐	☐
14 登記簿謄本		
14-1 発行後3ヶ月以内か	☐	☐
14-2 正本は原本、副本は写しが添付されているか(※開発行為は正副とも写し可)	☐	☐
15 道路掘削・占用の打合せ書		
15-1 道路管理者との打合せ書(上下水道局様式)が添付されているか	☐	☐
15-2 打合せ日時、担当者名を明記し、内容に不備はないか	☐	☐
16 道路占用及び掘削工事施工許可申請書		
16-1 事前に道路管理者と協議し、協議に沿った申請書となっているか	☐	☐
16-2 占用延長、掘削面積、舗装復旧面積が明記され、数値等に誤りはないか	☐	☐
16-3 提出部数は揃っているか(市道:3部 県道:4部 国道:4部 水路:3部)	☐	☐
17 消火栓設置協議書		
17-1 消防局と事前協議しているか	☐	☐
17-2 消火栓を設置する場合、協議位置となっているか	☐	☐
18 開発行為の場合のみ添付する書類		
18-1 開発行為許可通知書の写しが添付されているか	☐	☐
18-2 開発行為の協定書及び同意書の写しが添付されているか	☐	☐
18-3 宅地割等が判断できる土地利用計画図が添付されているか	☐	☐
18-4 給水戸数が分かる給水計画図が添付されているか	☐	☐
18-5 新設道路を縦断的に占用する場合は道路計画図が添付されているか	☐	☐

申出に関して不明な点は、水道工務課担当者と事前協議をすること

【問い合わせ先】 柏市 上下水道局 水道工務課

計画設計担当

04-7166-2191(代表)

04-7166-3183(直通)

FAX:04-7167-1269

資料－４

継手チェックシート
EFソケット接合チェックシート

年 月 日

工事名	水道施設設置工事(受付番号: 柏上水自第 一)
図面No.・測点	
呼び径	

	主任技術者	配管工

図 10-10 は、検査用ゲージの入り込み量を示す断面図です。図には「チェックゲージ」と「ゴム輪」が示されています。ゲージの入り込み量を b と表し、その説明として「 b : チェックゲージの入り込み量」と記載されています。

呼び径	合格範囲(mm)
75	8~18
100	8~18
150	11~21
200	11~21
250	11~21
300	14~24
350	14~25
400	14~25
450	14~25

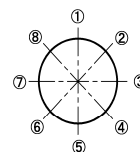


Figure 1 is a cross-sectional diagram of a rubber wheel (ゴム輪) used for straightening a pipe. A check gauge (チェックゲージ) is shown measuring the gap between the wheel and the pipe. The gap is labeled 'b'.

呼び径	合格範囲(mm)
75	54~63
100	57~66
150	57~66
200	63~72
250	63~72
300	70~80

(直管挿し口を挿入する場合) (異形管挿し口、P-Linkを挿入する場合)

判定基準：※1 ライナが受口奥部に当たっていることを確認する。
 ※2 接合直後にマーキング（白線）位置が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認する。
 ※3 挿入量目安線（赤線）と受口端面間距離が全周にわたり10mm以下であるか確認する。
 ※4 挿し口外周へ受口端面位置の白線を表示したか確認する。
 ※5 受口端面～ゴム輪間隔（b）が表に示す合格範囲内であること。また、曲げ接合してチェックゲージがゴム輪位置まで挿入できない場合は、チェックできなかったことを記載する。

注) P-Linkの場合は受口端面からの直部長さを4 a寸法を記入する。

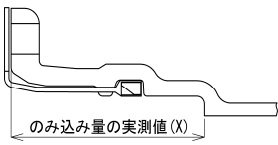
GX形継手 チェックシート(異形管・G-Link)

年 月 日

工事名	水道施設設置工事(受付番号: 柏上水自第 ー)
図面No.・測点	
呼び径	

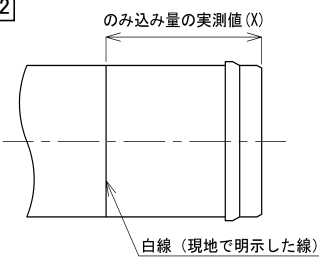
	主任技術者	配管工

1



のみ込み量の実測値 (X)

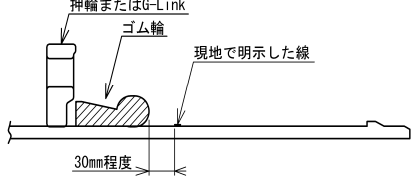
2



のみ込み量の実測値 (X)

白線 (現地で明示した線)

3



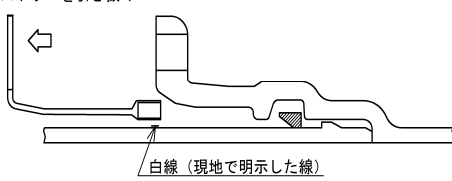
押輪またはG-Link

ゴム輪

現地で明示した線

30mm程度

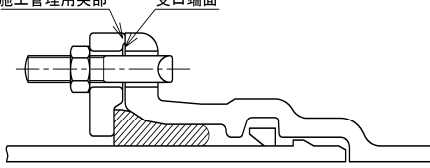
4



ストッパを引き抜く

白線 (現地で明示した線)

5

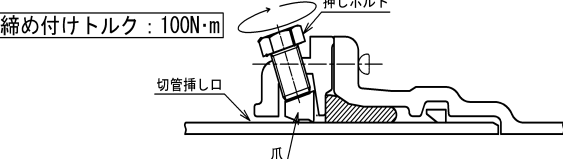


施工管理用突部

受口端面

6

G-Linkを使用する場合



締め付けトルク : 100N・m

押しボルト

切管挿し口

爪

管 No.								
管の種類								
略図								
継手 No.								—
挿し口突部の有無 ^{注)}								—
清掃・異物の除去								—
ロックリング、ストッパの確認								—
挿し口の挿入量の明示								1 2
爪、押ボルトの確認(G-Link)								—
ゴム輪、押輪またはG-Linkの確認								3
滑 剤								—
ストッパの引き抜き								4
抜け出しチェック(挿し口突部有り)※2								—
T頭ボルト	本数							5
受口端面～ 施工管理用突部 の隙間 ※1	箇所数							5
	隙間ゲー ジ 確認							
押しボルト	本数							6
	トルク確認							
判 定								—
備 考								

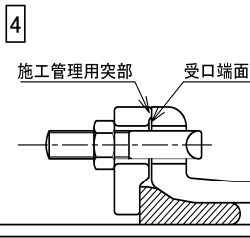
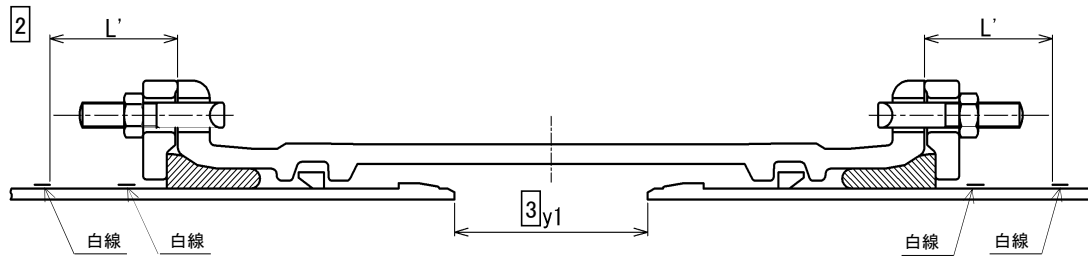
判定基準 ※1 受口端面と押輪またはG-Linkの施工管理用突部との間に0.5mm以上の隙間がないこと。
※2 挿し口を異形管受口に挿入し、ストッパを取り外した後、挿し口を上下左右前後に振って抜けないことを確認す
注) 挿し口突部のない挿し口を異形管受口と接合する場合は、G-Linkを使用すること。

GX形継手 継ぎ輪チェックシート

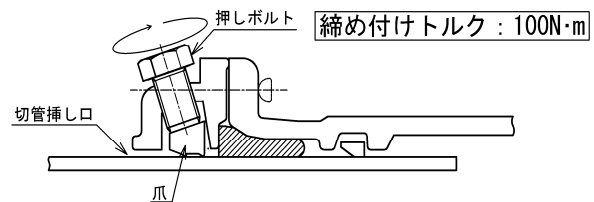
年 月 日

工事名	水道施設設置工事(受付番号: 柏上水自第 ー)
図面No.・測点	
呼び径	

	主任技術者	配管工

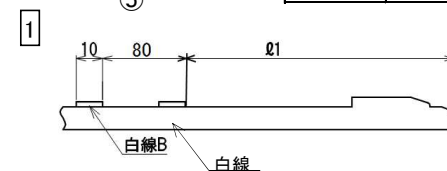


5 G-Linkを使用する場合



管 No.			
管の種類			
略図			
継手 No.			ー
挿し口突部の有無 ^{注1)}			ー
清掃・異物の除去			ー
白線A,Bの明示			1
爪、押ボルトの確認(G-Link)			ー
ゴム輪、押輪またはG-Linkの確認			ー
滑 剤			ー
ロックリング、ストップの確認			ー
ストップの引き抜き			ー
受口端面～ 白線の間隔 (L') ^{注2)}	①		
	③		
	⑤		
	⑦		
両挿し口端の 間隔 (y1) ^{注2)}	①		
	③		
	⑤		
	⑦		
T頭ボルト	本数		4
受口端面～ 施工管理用突 部の隙間 ※	箇所数		
	隙間ゲー ジ 確認		4
押しボルト	本数		
	トルク確認		5
判 定			

呼び径	単位mm
75	240
100	245
150	265
200	275
250	275
300	305
350	315
400	320
450	325



(i) 一方から順次配管していく場合

呼び径	単位mm
75	90
100	95
150	110
200	120
250	120
300	135
350	145
400	150
450	155

(ii) せめ配管の場合

呼び径	単位mm
75	190
100	200
150	240
200	250
250	250
300	300
350	300
400	300
450	300

判定基準 ※ 受口端面と押輪またはG-Linkの施工管理突部との間に0.5mm以上の隙間がないこと。

注1) 挿し口突部の無い挿し口を異形管受口と接合する場合は、G-Linkを使用すること。

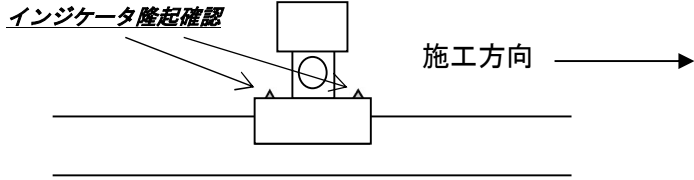
注2) 一方から順次配管していく場合にはL'寸法、せめ配管の場合はy1寸法を記入すること。

備 考

EFソケット 接合チェックシート

EF 接合チェックシート											
工事名：水道施設設置工事（受付番号：柏上水自第 - ）											
呼び径： mm		施工場所：									
発電機の機種名：						コントローラの機種名：					
正常作動確認： 正常（100V～110V） 異常						正常作動確認： 正常（エラー表示なし） 異常					
確認ポイント		インジケータ隆起確認 施工方向 → 挿入不足・斜め挿入がないか確認									
継 手 No.											
略 図											
	天候										
融着	管の点検・清掃										
	切削長さのマーキング										
	融着面の切削										
	融着面の清掃										
	挿入標線の記入										
	管と継手の挿入・固定										
検査	正常終了の確認	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異
	通電終了時刻	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
	インジケータの確認										
冷却	冷却時間(分)										
	固定の解除時刻	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
接合総合判定		合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否
備考：											
施工年月日		施工会社名				現場代理人氏名			配管工氏名		
平成 年 月 日											

EFサドル 接合チェックシート

EF 接合チェックシート											
工事名：水道施設設置工事（受付番号：柏上水自第 - ）											
呼び径： mm			施工場所：								
発電機の機種名：						コントローラの機種名：					
正常作動確認： 正常（100V～110V） 異常						正常作動確認： 正常（エラー表示なし） 異常					
確認ポイント 											
継 手 No.											
略 図											
天候											
融着	管の点検・清掃										
	分岐位置の確認										
	切削範囲のマーキング										
	融着面の切削										
	融着面の清掃										
	管と継手の固定										
検査	正常終了の確認	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異
	通電終了時刻	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
	インジケータの確認										
冷却	冷却時間(分)										
	固定の解除時刻	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
接合総合判定		合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否
備考：											
施工年月日				施工会社名				現場代理人氏名		配管工氏名	
平成 年 月 日											

資料－ 5

不断水作業手順チェックリスト

不断水作業手順チェックリスト

実施年月日：令和 年 月 日

工事名：水道施設設置工事（受付番号：柏上水自第 ー ）

工事場所：_____

施工業者：_____

確認者名：_____

1 事前に既設管の口径を確認したか。 ☐

既設口径 m m 分岐口径 m m

2 工事担当者に施工開始及び終了確認の連絡をしたか。 ☐

(1) 作業開始 A M ・ P M 時 分

(2) 作業終了 A M ・ P M 時 分

3 掘削深 1 . 5 m 以上の場合，仮設土留めを設置したか。 ☐

4 既設管継手と割 T 字管設置位置との離れが適切か。 ☐

5 堀山内に継手が確認された場合，割り特殊押輪を設置したか。 ☐

6 割 T 字管の取付部の管表面がきれいに清掃されているか。 ☐

7 割 T 字管のゴムパッキン及びゴムパッキンが当たる管表面に滑剤を
塗布したか。 ☐

8 ボルト・ナットが片締めにならないように取り付けたか。 ☐

9 漏水確認水圧試験結果

管 種	水圧 (M p a)	時間 (分)	良	否
ダクタイル鋳鉄管	1 . 0 0	5 分以上		
塩化ビニール管	0 . 7 5	〃		

10 コア脱落防止仕様の穿孔機を使用しているか。 ☐

11 穿孔刃の欠損等穿孔機の異常はないか。 ☐

12 穿孔機の排水口に詰まりは無い。 ☐

13 割 T 字管に力がかからないよう，穿孔機の下部に架台を設置したか。 ☐

14 割 T 字簡易バルブの回転数 回① ☐

穿孔機セット後簡易バルブ開閉回転数 開 回② 閉 回③

① = ② = ③ O K

- 15 穿孔ストロークを確認したか。 ☐
- 16 穿孔刃の送りは、低速かつ一定速度で行っているか。 ☐
- 17 エンジンを止め、穿孔完了を確認してから、穿孔刃を引き戻したか。 ☐
- 18 排水口からの水が濁っている場合は、きれいになるまで吐いたか。 ☐
- 19 簡易バルブを閉め、排水口で止水されているか確認したか。 ☐
- 20 防食シートが施されているか ☐
- 21 不断水とストッパーを隣接設置する場合、ストッパーから行ったか。 ☐
- 22 管頂までの埋め戻しを川砂による水締めで行ったか。 ☐
- 23 コア確認の写真撮影をしたか。 ☐
- 24 不断水作業中濁り水等の異常が認められた場合は、下記に異常状況を記入すること。

※担当者の立会を省略した場合、速やかに穿孔したコアと共に担当者に提出し、確認を受けること。

資料－ 6

工事記録写真撮影要領

工事記録写真撮影要領

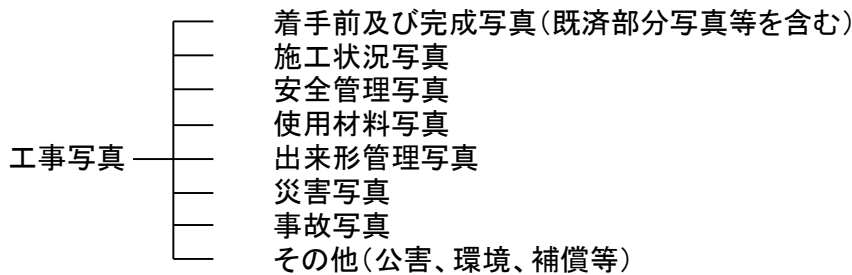
平成24年4月1日制定
令和4年7月1日改訂

(適用範囲)

1 この要領は、水道施設設置工事自己施行工事の工事写真の撮影に適用する。

(工事写真の分類)

2 工事写真は次のように分類する。



(工事写真の撮影基準)

3 工事写真の撮影は以下の要領で行う。

(1) 撮影頻度

工事写真の撮影頻度は別紙撮影箇所一覧表に示すものとする。

(2) 撮影方法

写真撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点(位置)
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

なお、小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。特殊な場合で水道部担当者が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

(3)撮影は常に同一方向にして撮り、位置の確認を容易にするため、同一背景をいれて撮影すること。

(4)撮影する際は、ヘルメットのあご紐・安全靴の着用、作業現場を取り囲む安全柵(バリケード)の設置、作業現場が整理整頓されていることを確認すること。

(写真の色彩)

4 工事写真はカラーとする。

(写真の大きさ)

5 写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。ただし、次の場合は別の大きさとすることができる。

- (1) 着手前、完成写真等はパノラマ写真(つなぎ写真可)とすることができる。
- (2) 柏市上下水道局水道工務課担当者が指示するものは、その指示した大きさとする。

(工事写真帳の大きさ)

6 工事写真帳は、原則としてA4版とする。

(工事写真の提出部数及び形式)

7 工事写真の提出部数及び形式は次によるものとする。

- (1) 工事写真として、工事写真帳を工事完成時に1部提出する。
- (2) 工事写真帳は写真の貼り付け、または光沢紙等(写真が明瞭に印刷される用紙)に印刷したもので提出すること。

(工事写真の整理方法)

8 工事写真の整理方法については、工種毎に別紙撮影箇所一覧表の撮影頻度を示すものを標準とし、次の事項留意するものとする。

- (1) 各工種に位置図及び構造図を付し、撮影箇所と写真が対比できるようにすること。
- (2) 各写真に説明や整理番号等を付し、写真と作業内容が対比できるようにすること。
- (3) 各工種にインデックスを付け、必要な写真がすぐに確認できるようにすること。

撮影箇所一覧表

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
着手前・完成	着手前	全景又は測点毎	着手前1回〔着手前〕	
	完成	全景又は測点毎	施工完了後1回〔完成後〕	
施工状況写真	工事施工中	施工中の写真	工種、種別毎に設計図書に従い施工していることが確認できるように適宜〔施工中〕	主な撮影箇所は 施工状況・出来形 管理写真撮影箇所 一覧に記載。
	仮設	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回〔施工前後〕	
	図面との不一致	図面と現地の不一致の写真	必要に応じて〔発生時〕	
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回〔設置後〕	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回〔設置後〕	
		交通整理員状況	各1回〔作業中〕	
使用材料	使用材料	検査実施状況	検査実施毎に1回〔検査時〕	
出来形管理写真	別添 施工状況・出来形管理写真撮影箇所一覧表に記載			
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	発生前は付近の写真でも可
その他	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	

資料－ 7

配水管工事日報

配水管工事日報

No. _____

令和 年 月 日 ()

契 約 番 号		号工		事		名		水道施設設置工事(受付番号: 柏上水自第 ー)				
工 事 箇 所		柏市										
施 工 業 者												
工 事 内 容		形状寸法	単 位	数 量	累 計	摘 要	種別（労務）		人 数	摘 要		
							世話役					
							配管工					
							普通作業員					
							交通整理員					
							計					
							備考					
										主任技術者	現場代理人	

配水管工事詳細図

(案内図)

資料－ 8

工事打合せ書

工事打合せ簿

発議者	☐ 水道工務課 ☐ 施工業者	発議年月日	令和 年 月 日
発議事項	☐ 指示 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 提出 ☐ 届出 ☐ その他 ()		
工事名	水道施設設置工事(受付番号: 柏上水自第 ー)		
(内容)			
添付図 葉、その他添付図書			

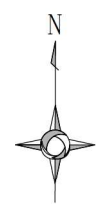
処理 ・ 回答	水道工務課	上記について ☐ 指示 ・ ☐ 承諾 ・ ☐ 協議 ・ ☐ 通知 ・ ☐ 受理 します。 ☐ その他 年月日:
	施工業者	上記について ☐ 了解 ・ ☐ 協議 ・ ☐ 提出 ・ ☐ 報告 ・ ☐ 届出 します。 ☐ その他 年月日:

[illegible]

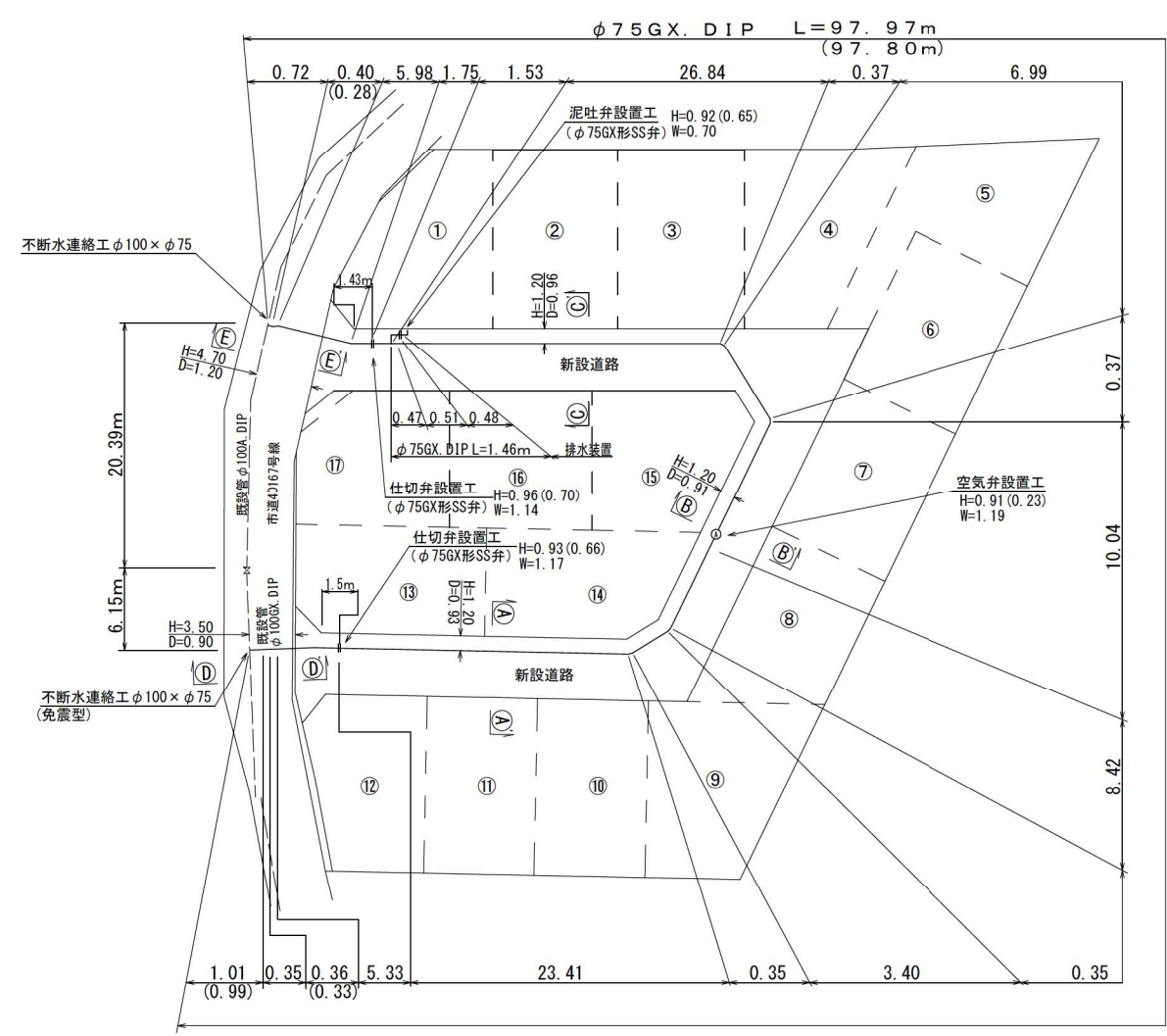
合議

資料－ 9

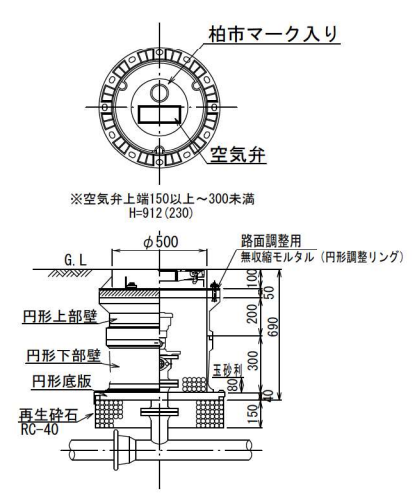
完工図(参考)



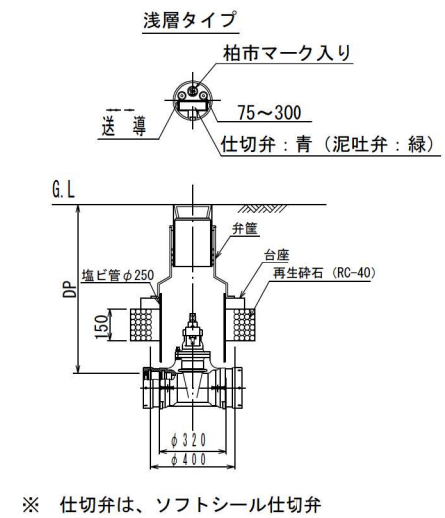
平面図 S=1/300



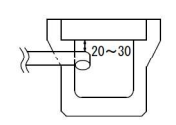
空気弁設置図 S=FREE



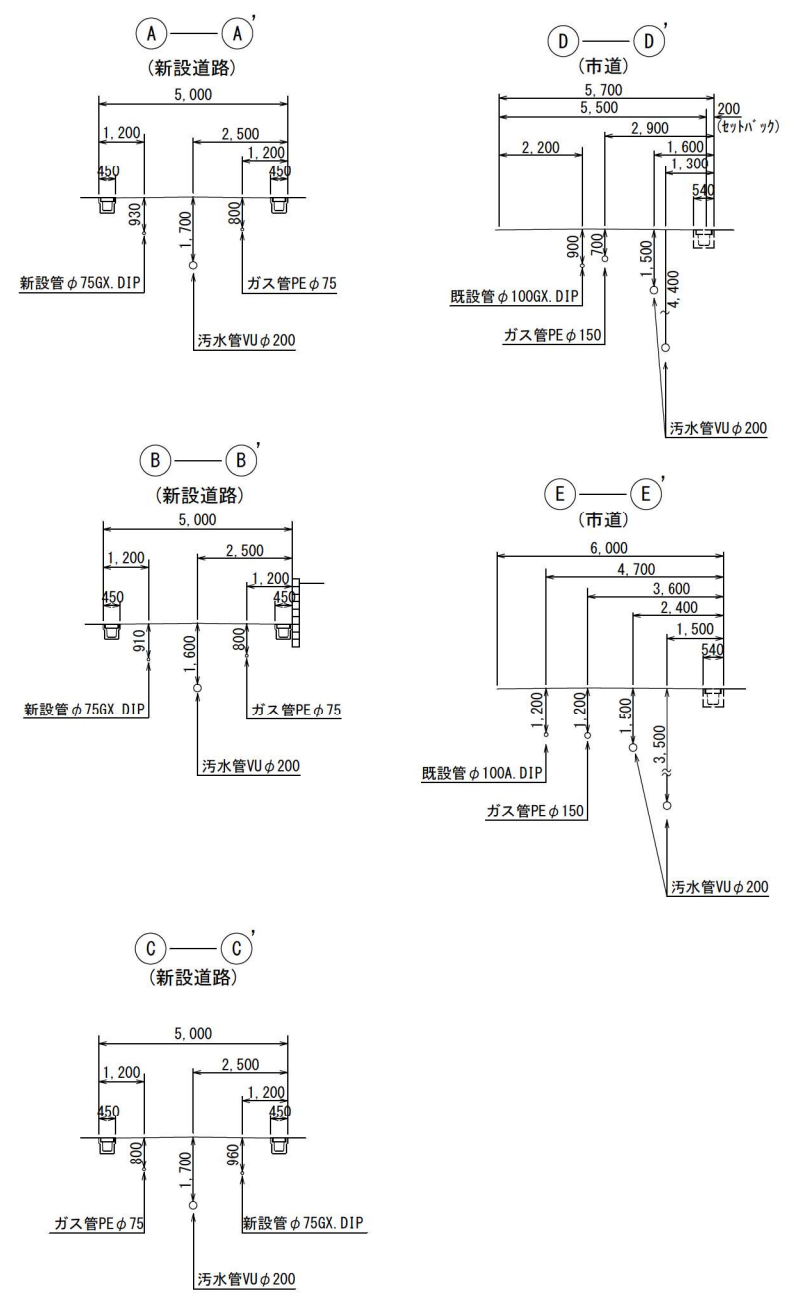
仕切弁設置標準図 S=FREE



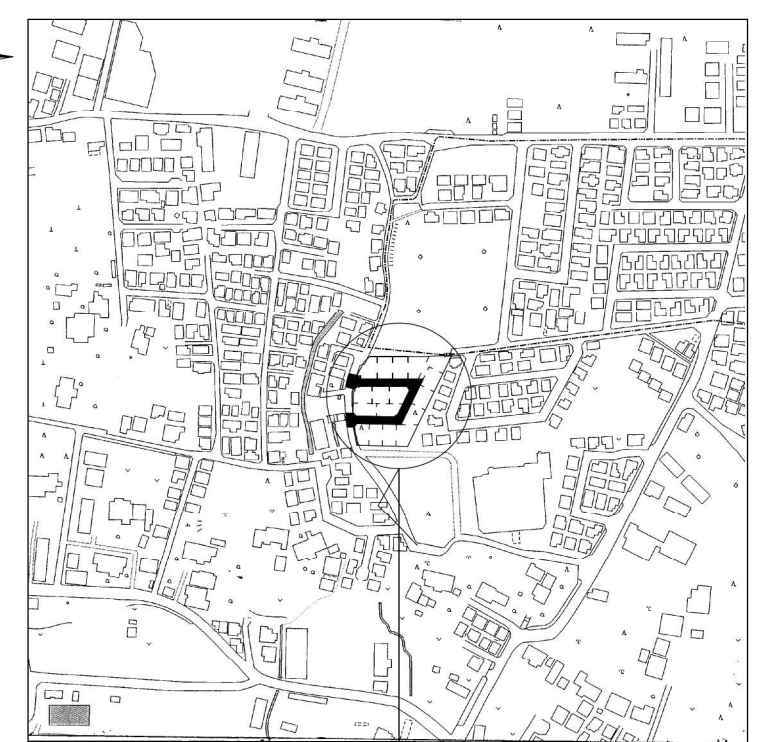
泥吐口設置図



断面図 S=1/100

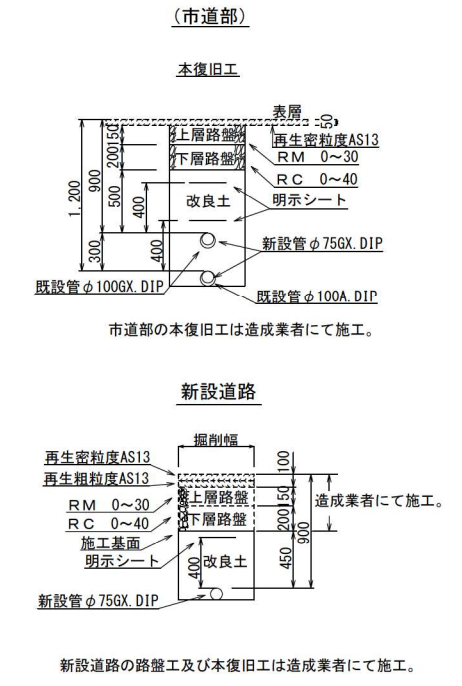


案内図 S=1/2,500



申請箇所

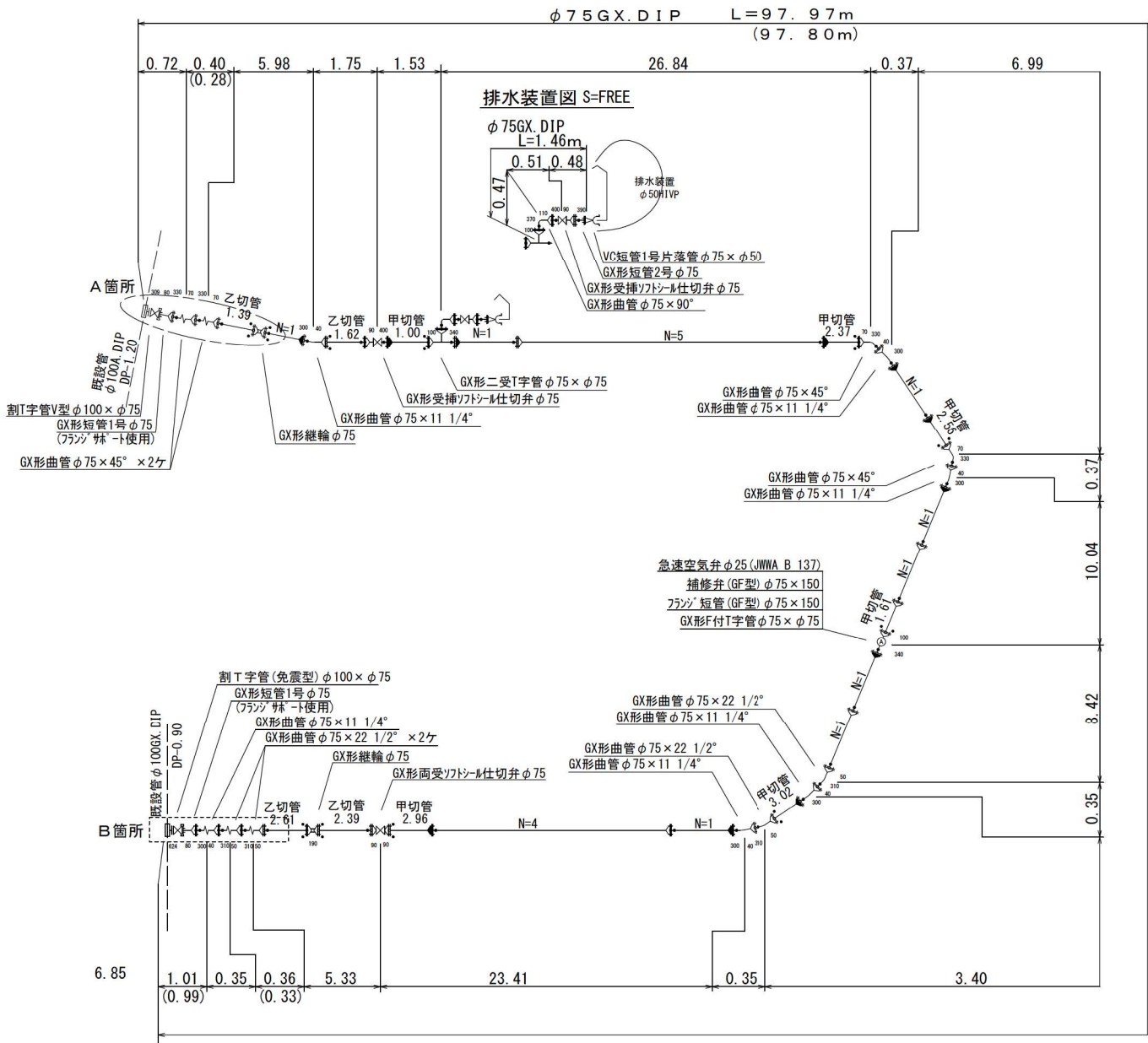
路面復旧図 S=1/30



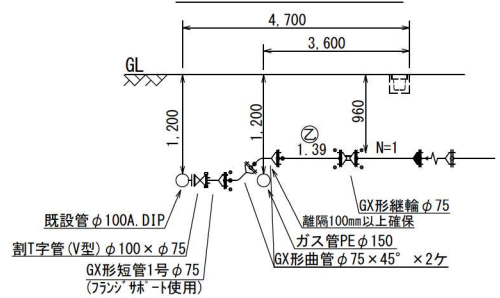
完工図 自 RO-〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇

工事名	水道施設設置工事(自己施行)		
工事箇所	柏市		
図面種別	案内図・平面図・断面図・路面復旧図		
施工年度	令和 年度		
図面番号	1/2	縮 尺	各 記
施工業者	千葉県柏市上下水道局		

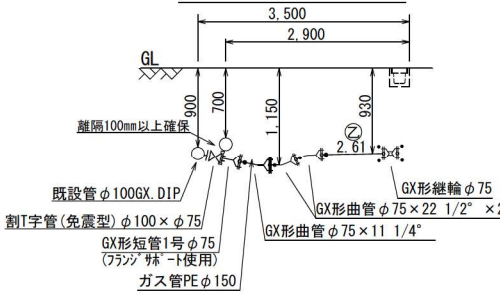
配管詳細図 S=FREE



A 箇所断面図 S=FREE



B 箇所断面図 S=FREE



凡例 (参考)

記 号	名 称
	ライナー使用
	Gリンク使用
	製作時挿口加工済み

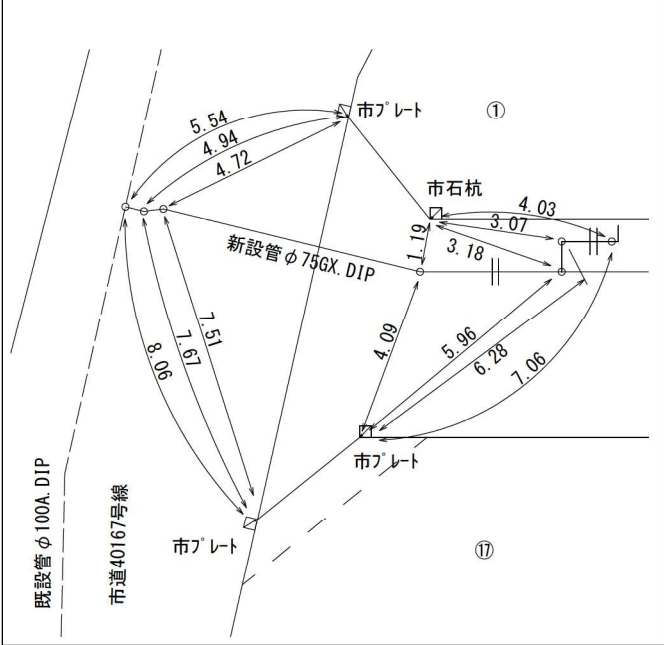
ライナー使用ヶ所伸び	
φ75	0.03m

GX 継 輪 伸 び	
φ75	0.19m

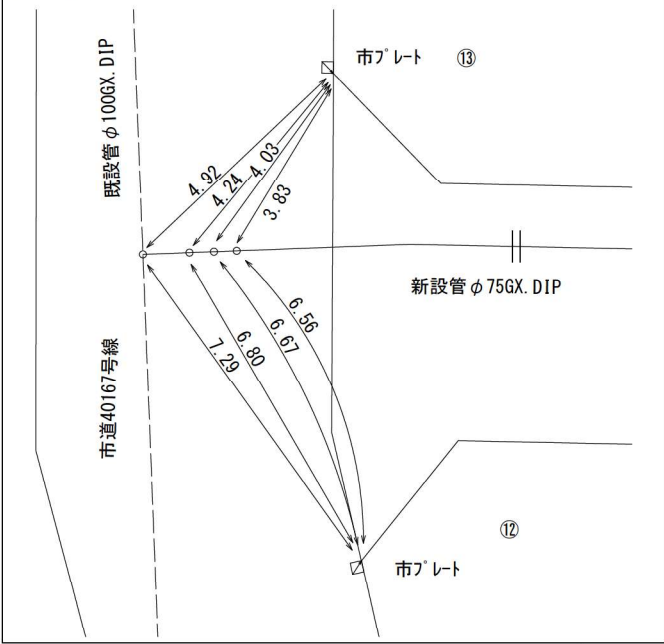
一体化長さ (Dep=0.8m)	φ75
管 末 , 仕 切 弁 部	9.5m
曲管 45° を超え90° 以下	4.0m
曲管 22.5° を超え45° 以下	1.0m
T 字 管	1.0m

オフセット図 S=FREE

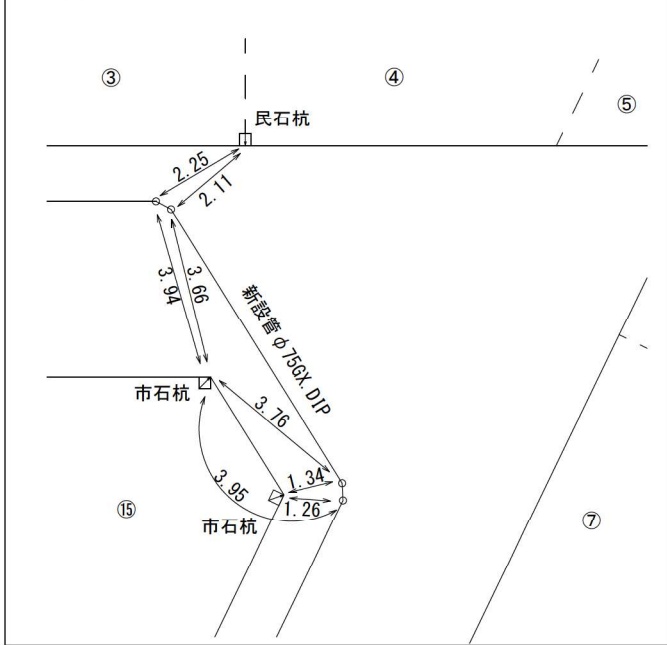
A 箇所



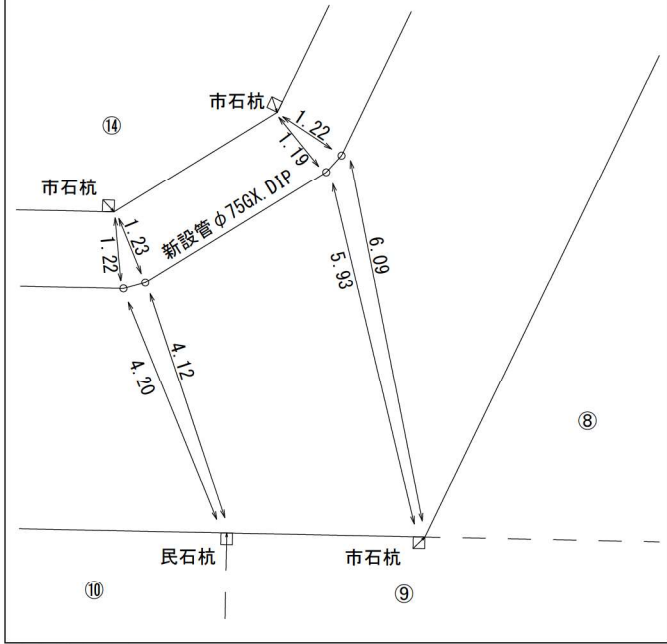
B 箇所



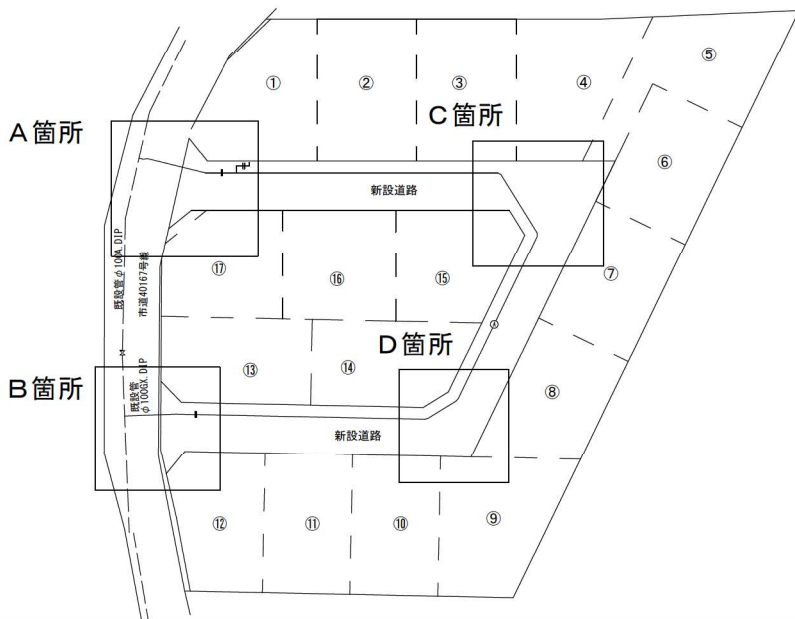
C 箇所



D 箇所

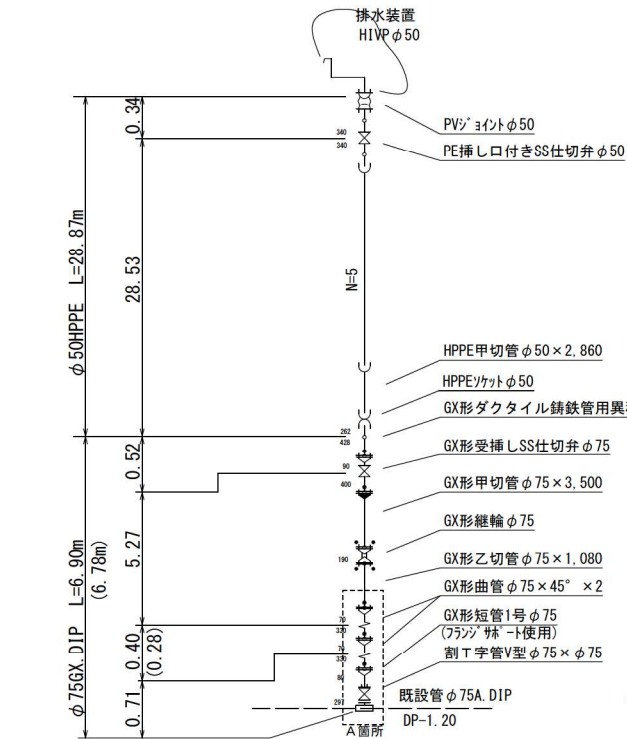


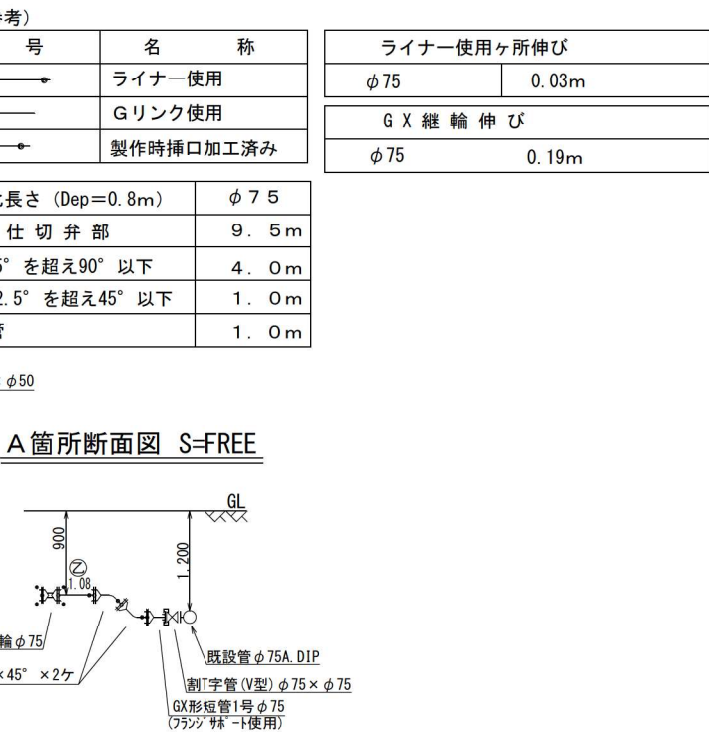
オフセット測定位置図

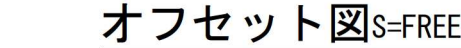


完工図 自RO-00-00000000

工 事 名	水道施設設置工事(自己施行)		
工事箇所	柏市		
図面種別	配管詳細図・オフセット図		
施工年度	令和6年度		
図面番号	2/2	縮 尺	各 記
施工業者	千葉県柏市上下水道局		







--	--

工 事 名	水道施設設置工事(自己施行)		
工事箇所	柏市		
図面種別	案内図、平面図、断面図、路面復旧図 配管詳細図、構造図、オフセット図		
施工年度	令和 年度		
図面番号	1 / 1	縮 尺	各 記
施工業者			
千葉県柏市上下水道局			

資料－ 1 0

様式1号記入例及び公図の記入例(参考)

記載例

受付番号：柏上水自第 ー

令和〇〇年〇〇月〇〇日

柏市上下水道事業管理者 あて

申出者 住所 〇〇県〇市〇〇丁目〇番
氏名 〇 〇 〇 〇 印

水道施設設置工事自己施行申出書

該当する項目を○で囲むこと。

下記により，水道施設の設置工事を自己施行（新設・撤去・布設替え）したいので，申出ます。

なお，本工事は，下記の業者により施工したく承認をお願いします。

記

1 工事場所

柏市〇〇〇字▼▼△△番××，□□番◇◇
例）柏市千代田一丁目△△番××，□□番◇◇

工事場所は，配水管を埋設する地番を記載すること。

2 工事目的

新規給水取り出しのため（〇〇戸）

3 希望工事期間

自：令和〇〇年〇〇月〇〇日

日間

至：令和〇〇年〇〇月〇〇日

造成業者と十分協議し，現場に即した適切な工程により決定すること。

4 その他

- (1) 本工事費は，全額申出者で負担します。
- (2) 工事完了検査後，これを無償で柏市に譲渡し，以後の維持管理及び分岐引用については，一切の異議を申し立てしません。

5 施工業者

住 所 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

商 号 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

代表者 ○○取締役 ○ ○ ○ ○ (印)

T E L ○○○○-○○○○-○○○○

6 主任技術者

住 所 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

氏 名 ○ ○ ○ ○ (印)

7 現場代理人（常駐）

住 所 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

氏 名 ○ ○ ○ ○ (印)

T E L（携帯電話等）○○○○-○○○○-○○○○

8 添付書類

(1) 案内図

(2) 工事設計書及び材料集計表

(3) 工事設計図

(4) 建設業（水道施設工事業）の許可の写し

(5) 主任技術者の経歴又は資格等の写し及び現場代理人の身分証明書

(6) 配水管技能者登録証（耐震：（社）日本水道協会）の写し

(7) 水道配水用ポリエチレン配管施工講習会の受講証の写し

※配水用ポリエチレン管管路の場合のみ

(8) 工程表

(9) 公図

(10) 道路査定図

(11) 道路位置指定申請図及び承認通知書の写し

(12) 土地使用承諾書

(13) 道路復旧承諾書の写し

(14) 登記簿謄本

(15) 道路掘削・占用の打合せ書

(16) 道路占用及び掘削工事施工許可申請書

(17) 消火栓設置協議書

(18) 開発行為許可通知書の写し

(19) 協定書及び同意書

(20) 土地利用計画図

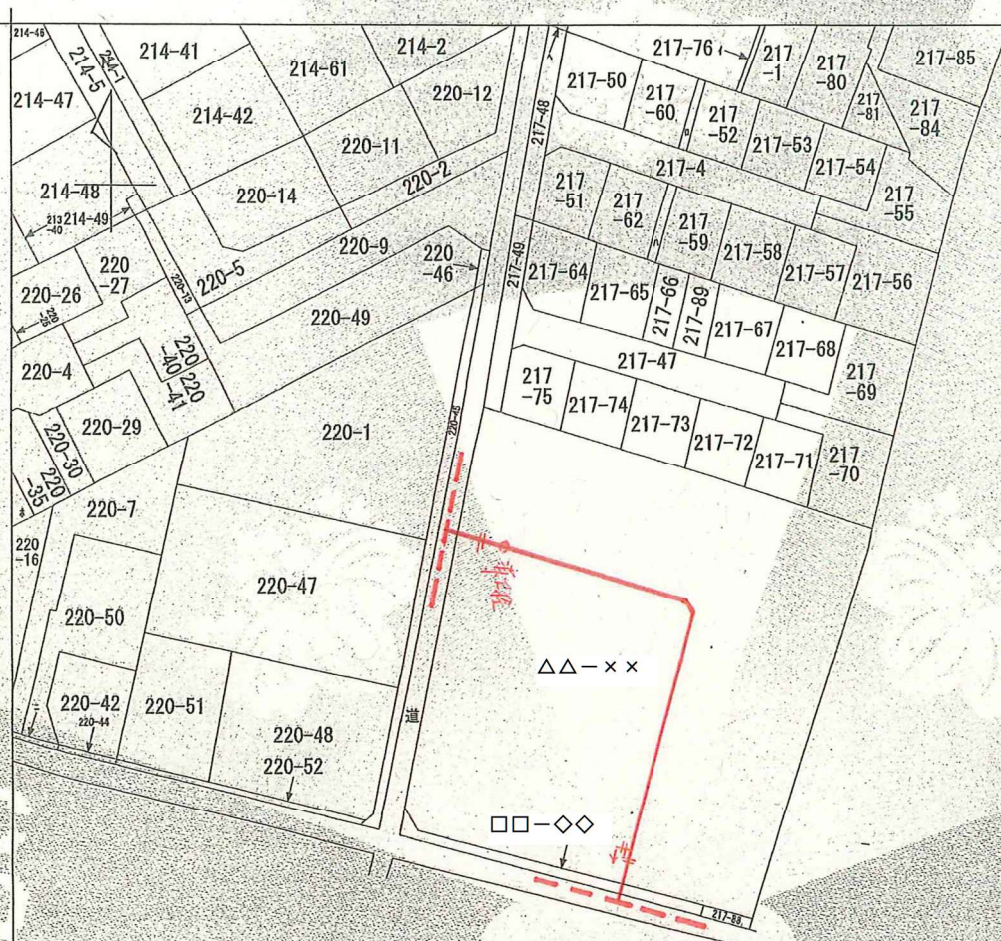
(21) 給水計画図

(22) 道路計画図（道路縦断図）

資料-3「申出書チェックシート」で確認し作成すること。

申出時には、チェックされた「申出書チェックシート」も提出すること。

※開発行為の場合のみ



【例】

- ◆公図に水道管の布設位置を明記（赤書き）してください。
- ◆工事場所は「柏市〇〇〇字▼▲△△番××，□□番◇◇」となります。
- ◆発行後3ヶ月以内の公図を使用してください。

(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出

豐四季

請 求 分	所 在 柏市〇〇〇字▼▼					地 番 △△番××			
出 力 尺	1/600	精 度 分		座標系 番号又は 記号		分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作 成 年月日				備 付 年月日 (原図)	昭和50年11月25日		補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

平成23年10月24日

千葉地方法務局柏支局

申請番号：3-7

登記官

(1/1)



資料－ 1 1

位置指定道路関係



第 [redacted] 号

平成 [redacted] 年 [redacted] 月 [redacted] 日

[redacted]
[redacted]
[redacted]

様

柏市長

[redacted]



建築基準法第42条第1項第5号による位置指定
道路の築造について(通知)

平成 [redacted] 年 [redacted] 月 [redacted] 日 付けにて申請のあった下記の位置の
指定を受けようとする道路の築造を承認します。

なお, 工事完了後は, 速やかに道路築造工事完了届を提出して下さい。

1 申請者氏名 株式会社 [redacted]

代表取締役 [redacted]

2 敷地の地名地番

柏市 [redacted]

[redacted]

道 路 指 定 等 通 知 書

令和 年 月 日付けの申請に係る道路の指定は、審査の結果指定することとしたので通知します。

指 定 番 号 第 号
指 定 年 月 日 令 和 年 月 日

様

柏市長

1	申請者住所				
2	代理者資格 住所・氏名・事務所名				
3	道路の敷地となる土地 の地名地番				
4	関係土地の地名地番				
5		幅 員	延 長	すみ切りの長さ	側 溝 の 幅
道路の概要	1	m	m m	m × m m × m	
	2				
	3				
	4				
6	道の築造と合わせて行おうとする開発行為の規模				
7	申 請 理 由				
8	特 記 事 項				
9	条 件				